

政策シート

(政策名) 市民一人ひとりが活躍する市民協働の推進

(予算費目名) 東区役所費

(総合計画体系)

「分野」 地方自治・都市経営

30年後の姿 協働による持続可能な都市経営を推進し、全国をリードする自立した基礎自治体になっている。

10年後の目標

- ・ 協働に関わる多様な主体が連携し、協働による質の高い市民サービスが提供されている。
- ・ 公共インフラの整備・維持・管理に民間活力の導入が進んでいる。

◆基本政策 だれもがいきいきと暮らせる市民主体の地域社会の実現

◇政策の概要

東区の目指す姿は、活力にあふれ、「暮らしやすさ」を実感できる区です。身近な行政サービスの拠点として皆様にご満足いただける区政運営に努めてまいります。同時に、今後も引き続き市民協働のもと安全・安心な地域づくりや地域資源の活用に取り組んでまいります。

- ①安心・安全のまちづくりを推進します。
- ②地域の声に応える、区役所の運営を行います。
- ③地域資源の再発見とその活用による特色あるまちづくりを推進します。

◇政策のコスト(千円)

	H27	H28	H29
予算	253,723	257,789	245,465
決算	239,060	247,624	
人件費(A)	224,000	223,960	230,460
報酬(B)	1,599	2,032	2,101
年間経費(予算又は決算+A+B)	464,659	473,616	478,026

◇政策の指標

政策指標	単位	H36 目標値	年度	H27	H28	H29
「市民アンケート調査」(広聴広報課)における東区の「住んでいる地域の住みやすさ」	点	7.0	目標	6.7	6.7	6.9
			実績	6.9	7.2	
			目標			
			実績			

◇平成28年度の政策評価(政策の概要)

東区の目指す姿は、活力にあふれ、「暮らしやすさ」を実感できる区です。身近な行政サービスの拠点として皆様にご満足いただける区政運営に努めてまいります。同時に、今後も引き続き市民協働のもと安全・安心な地域づくりや地域資源の活用に取り組んでまいります。

- ①安心・安全のまちづくりを推進します。
- ②地域の声に応えた、区役所の運営を行います。
- ③地域資源の活用による特色あるまちづくりを推進します。

◇平成28年度の政策評価(政策の進捗・課題)

<進捗> 進んでいる

「市民アンケート調査」の評価“6.7/10点”を目標としていたが、東区全体の評価点は“7.2点”と目標を上回ることができた。今後も、引き続き住みやすいと感じることができる地域と高く評価していただけるよう、引き続き市民サービスの向上を目指す。

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	総合戦略	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工			報酬 (千円)	
								正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)		非常勤
1	区管理運営事業					90,826	47,746	4.1	2.0	1.9	0.8	
2	協働センター管理運営事業					206,541	44,441	10.1	4.0		27.5	
3	区協議会運営事業					8,038	337	0.8			2,101	
4	地域力向上事業					26,664	11,924	1.9	0.4			
5	行政連絡文書配布事業					46,753	46,033		0.2			
6	自治会振興事業					90,184	89,464		0.2			
7	俳句の里づくり事業	○				9,020	5,520	0.5				
8												
9												
10												
11												
12												
13												
14												
15												
16												
17												
18												
19												
20												
21												
22												
23												
24												
25												
計						478,026	245,465	17.4	6.8	1.9	28.3	2,101

※人工単価(千円)正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 非常勤2,800

事業シート (事業名) 区管理運営事業

◇事業目的・事業対象

区役所が住民に身近な総合的行政サービスの提供の場として機能するよう、区役所の適正な管理・運営等、必要な事業を実施する。

◇事業の概要

- (1) 区役所運営事業…区役所の行政サービスを円滑に実施するために必要な事業を実施する。
- (2) 公有財産維持管理事業…東区管内の公有財産の適正な維持管理に必要な事業を実施する。
- (3) 庁舎維持管理事業…東区役所庁舎の適正な維持管理に必要な事業を実施する。
- (4) 公用自動車管理事業…公用車両の適正な管理及び安全運行に必要な事業を実施する。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H19	—	一般会計	自治事務(その他)		—	—	—

◇事業のコスト

		H27	H28	H29
事業費(千円)	予算	50,526	51,383	47,746
	決算	44,314	47,865	
	国・県支出			
	市債			
	その他	842	685	680
	一般財源	43,472	47,180	47,066
	一般会計繰入金			
人件費(報酬等) (千円)				
人件費 (千円)		41,100	43,080	43,080
人工	正規	3.8	4.1	4.1
	再任用(h31)	1.9	2.0	2.0
	再任用(h26)	2.3	1.9	1.9
	非常勤	0.6	0.8	0.8

◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
「市民への約束アンケート」東区各課の平均点(点)						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値	4.60	4.60	4.60			4.80
実績値	4.48	4.45				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						

◇平成28年度の事業評価

・平成28年度の事業の概要

- (1)区役所運営事業…区役所の行政サービスを円滑に実施するために必要な事業を実施する。
(2)公有財産維持管理事業…東区管内の公有財産の適正な維持管理に必要な事業を実施する。
(3)庁舎維持管理事業…東区役所庁舎の適正な維持管理に必要な事業を実施する。
(4)公用自動車管理事業…公用車両の適正な管理及び安全運行に必要な事業を実施する。

・事業の成果と課題

指標の達成度

「市民への約束」アンケートの評価“4.6/5点”を目標としていたが、東区全体の評価点は“4.45点”と目標を達成できなかった。

各課においての重点取り組みを設定、職員に周知して、引き続き、市民サービスの向上を目指す。

・事業の見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

区役所が住民に身近な行政サービスの提供の場として機能するよう、適正な管理・運営を実施できた。

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

施設・設備の維持管理業務等のハードに関連する必要不可欠な業務は、今後も継続していく。また、事務改善等の事務の効率化は継続的に実施していく。

事業シート (事業名) 協働センター管理運営事業

◇事業目的・事業対象

地域コミュニティの育成、生涯学習推進に関する知識の普及、啓発を図るための機会、場所、情報を提供する施設として、5協働センター(天竜、笠井、積志、長上、蒲)の貸館業務及び維持管理を行う。

◇事業の概要

協働センター施設(天竜、笠井、積志、長上、蒲)の管理運営事業

- ・地域活動団体や自治会等への貸館業務
- ・施設、設備保守点検業務
- ・清掃等維持管理業務
- ・光熱水費、賃貸借等の支出業務
- ・その他施設維持管理に必要な業務
- ・協働センター施設の計画的な工事の実施

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H19	—	一般会計	自治事務(法令義務)	浜松市協働センター条例	—	—	—

◇事業のコスト

		H27	H28	H29
事業費(千円)	予算	46,891	45,300	44,441
	決算	42,834	42,776	
	国・県支出			
	市債			
	その他	19,790	21,324	20,315
	一般財源	23,044	21,452	24,126
	一般会計繰入金			
人件費(報酬等) (千円)				
人件費 (千円)		155,600	155,600	162,100
人工	正規	10.1	10.1	10.1
	再任用(h31)	3.0	3.0	4.0
	再任用(h26)	0.5	0.5	
	非常勤	26.0	26.0	27.5

◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
協働センター利用者数(人)						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値	362000	365,000	367,000			380,000
実績値	325,333	346,202				
協働センター利用率(%)						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値	60	70	70			70
実績値	69	70				
協働センター利用者数(人)						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
協働センター利用率(%)						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						

◇平成28年度の事業評価

・平成28年度の事業の概要

協働センター施設(天竜、笠井、積志、長上、蒲)の管理運営事業

- ・地域活動団体や自治会等への貸館業務
- ・施設、設備保守点検業務
- ・清掃等維持管理業務
- ・光熱水費、賃貸借等の支出業務
- ・その他施設維持管理に必要な業務
- ・協働センター施設の計画的な工事の実施

・事業の成果と課題

指標の達成度

- ・協働センター利用者数について、平成28年度目標365,000人に対し、346,202人と目標は達成できなかった。減少について、地域活動団体の会員の高齢化による活動の減少がひとつの要因である。
- ・協働センター利用率については、平成28年度目標70%に対し、70%と目標は達成された。各協働センターごとに地域コミュニティ活動の場、生涯学習の場を提供できた。

・事業の見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

- ・協働センターの適正な管理を行い、地域コミュニティの育成、生涯学習推進に関する知識の普及を図るための機会、場所、情報を提供することができた。
- ・協働センター駐車場用地において、一部買い取りを行うことにより、土地借上料が減額した。

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

- ・多くの地域住民が利用する施設であるため、老朽箇所の早期発見に努め、計画的な改修・修繕を行っていく。
- ・施設の適正な維持管理と市民協働による地域づくりの活動拠点となる施設運営に努めていく。

事業シート (事業名) 区協議会運営事業

◇事業目的・事業対象

区民の意見を行政運営に反映させるとともに、地域における市民協働を推進していくために区協議会を運営する。

◇事業の概要

区協議会の毎月開催
 地域福祉、交通安全、地域防災委員会の開催(各6回程度開催)
 広報はままつ(東区情報)への協議会だよりの掲載
 区役所ホームページを活用した会議内容等の情報発信

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H19	—	一般会計	自治事務(法令義務)	浜松市区及び区協議会の設置等に関する条例	—	—	—

◇事業のコスト

		H27	H28	H29
事業費(千円)	予算	330	330	337
	決算	289	299	
	国・県支出			
	市債			
	その他			
	一般財源	289	299	337
	一般会計繰入金			
人件費(報酬等) (千円)		1,599	2,032	2,101
人件費 (千円)		7,700	5,600	5,600
人工	正規	1.1	0.8	0.8
	再任用(h31)			
	再任用(h26)			
	非常勤			

◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
東区協議会の開催回数(回)						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値	12	12	12	12	12	12
実績値	11	12				
東区協議会委員会の開催回数(回)						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値	18	18	18	18	18	18
実績値	18	18				
東区協議会委員会の開催回数(回)						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
東区協議会委員会の開催回数(回)						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						

◇平成28年度の事業評価

・平成28年度の事業の概要

区協議会の毎月開催
地域福祉、交通安全、地域防災委員会の開催(各6回開催)
広報はままつ(東区情報)への協議会だよりの掲載
区役所ホームページを活用した会議内容等の情報発信

・事業の成果と課題

指標の達成度

引き続き、区民の意見を行政運営に反映させるとともに、地域における市民協働を推進していくために区協議会を運営していく。

・事業の見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

区民の意見を行政運営に反映させ、地域における市民協働を推進することができた。

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

引き続き、区民の意見を行政運営に反映させるとともに、地域における市民協働を推進していくために区協議会を運営していく。

事業シート (事業名) 地域力向上事業

◇事業目的・事業対象

多様な主体が対等な立場に立ち、相互に活躍する取り組みを通じて住みよい地域社会を実現するため、区民の参加と協働により区の特性を活かした事業や課題を解決する事業を実施する。

◇事業の概要

- (1) 市民提案による住みよい地域づくり助成事業
 団体の提案に基づき、市が公益上の必要を認め、団体が主体的に取り組む事業に対し市から補助金を交付することで、効果が期待できる事業
- (2) 区民活動・文化振興事業
 地域の活性化や文化振興のため、市民協働の観点を取り入れて実施する事業
- (3) 区課題解決事業
 区内の課題を解決するため、市民協働の観点を取り入れて実施する事業

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H22	—	一般会計	自治事務(その他)	地域力向上事業実施要綱、市民提案による住みよい地域づくり助成事業費補助金交付要綱	—	—	—

◇事業のコスト

		H27	H28	H29
事業費(千円)	予算	10,199	12,028	11,924
	決算	8,893	10,306	
	国・県支出			
	市債			
	その他	8,893	10,000	8,500
	一般財源		306	3,424
	一般会計繰入金			
人件費(報酬等) (千円)				
人件費 (千円)		13,300	14,740	14,740
人工	正規	1.9	1.9	1.9
	再任用(h31)		0.4	0.4
	再任用(h26)			
	非常勤			

◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系 重点戦略項目No		
事業提案件数(件)						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値	20	20	20			20
実績値	21	28				
事業の実施件数(件)						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値	19	19	19			19
実績値	20	25				
事業の実施件数(件)						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
事業の実施件数(件)						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						

◇平成28年度の事業評価

・平成28年度の事業の概要

- (1) 市民提案による住みよい地域づくり助成事業
団体の提案に基づき、市が公益上の必要を認め、団体が主体的に取り組む事業に対し市から補助金を交付することで、効果が期待できる事業
- (2) 区民活動・文化振興事業
地域の活性化や文化振興のため、市民協働の観点を取り入れて実施する事業
- (3) 区課題解決事業
区内の課題を解決するため、市民協働の観点を取り入れて実施する事業

・事業の成果と課題

指標の達成度

平成28年度には、市民・団体等から28件の提案があり、うち25件の事業を実施した。()内は実施件数
【内訳】・市民提案による住みよい地域づくり助成事業 11件(9件)
 ・区民生活・文化振興事業 8件(8件)
 ・区課題解決事業 9件(8件)

※助成事業について、区行政推進会議で協議した結果、1件が不採用となった。また、事業実施期間中に中止届けが提出された事業が1件あった。
 これら、東区の魅力を生かした事業の実施により、地域活動の活性化、文化の振興及び区の課題の改善等がなされた。
 また、地域力向上事業が開始されて7年が経過し、市民への認知度も高まってきている。

・事業の見直し

実施結果
 大項目 小項目 / 事業費 人工

・平成27年度と比べて、実施事業数は5件増加した。どの事業も、市民生活の質の向上に寄与する事業であった。
 ・広報活動について、団体から提供のあった事業のチラシやポスターを、区役所及び東区内協働センターで配布をすることにより、区内のより多くの人に情報を提供することが出来た。また、東区のホームページに掲載し、区内・区外を問わず、より広い範囲への広報が実施できた。

今後の方向性
 大項目 小項目 / 事業費 人工

・事業規模としては現状が適正であると思われる。今後、より幅広い団体等からの提案が増えるように、広報等を強化する。
 ・この事業は、平成28年度から新しい要綱が施行されている。要綱で施行後3年以内(平成30年度末まで)において、実施の状況について検討を加え、その結果に基づいて必要な措置を講ずると定められている。

事業シート (事業名) 行政連絡文書配布事業

◇事業目的・事業対象

市からの情報や物品を配布、回覧等により住民へ周知、配達するとともに、市からの各種調査等の業務を円滑に行うことを目的とし、もって業務を通じて地域コミュニティの醸成に寄与するものである。

◇事業の概要

単位自治会が行う基本業務

・広報はままつ及び議会だより等の配布・回覧及び物品等の配布。その他、災害救助物資等の配布及び対象者等必要な調査の実施など、その他市からの依頼に基づく行政連絡業務。

区自治会連合会が行う連絡調整業務

・市からの依頼業務に対する調整と業務内容、調整結果の区内単位自治会への必要事項の伝達。区内単位自治会の状況把握及び市への連絡、取りまとめ等の事務

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H20	—	一般会計	自治事務(その他)		—	—	—

◇事業のコスト

		H27	H28	H29
事業費(千円)	予算	45,506	45,676	46,033
	決算	44,756	45,113	
	国・県支出			
	市債			
	その他			
	一般財源	44,756	45,113	46,033
	一般会計繰入金			
人件費(報酬等) (千円)				
人件費 (千円)		1,400	720	720
人工	正規	0.2		
	再任用(h31)		0.2	0.2
	再任用(h26)			
	非常勤			

◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
行政連絡文書配布事業達成率(%)						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値	100	100	100			100
実績値	100	100				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						

◇平成28年度の事業評価

・平成28年度の事業の概要

単位自治会が行う基本業務

・広報はままつ及び議会だより等の配布・回覧及び物品等の配布。その他、災害救助物資等の配布及び対象者等必要な調査の実施など、その他市からの依頼に基づく行政連絡業務。

区自治会連合会が行う連絡調整業務

・市からの依頼業務に対する調整と業務内容、調整結果の区内単位自治会への必要事項の伝達。区内単位自治会の状況把握及び市への連絡、取りまとめ等の事務

・事業の成果と課題

指標の達成度

・浜松市東区自治会連合会との間で業務委託契約を締結することにより、広報はままつなどの配布・回覧(全区域対象数27件、一部区域対象数70件)、敬老会対象者調査などの調査(全区域対象:3件)を、49,035世帯(平成28年4月1日現在契約世帯数)に対して、すべての確に市民へ提供することができた。

・事業の見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

・受託者である自治会は、地域を熟知しており、市や区からの配布物等を的確かつ迅速に市民へ提供することができ、コスト面からみても他に代わるものはない。

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

・自治会に対する行政からの業務量を把握し、市全体の取り組みとして自治会側の負担軽減に努めていく。

事業シート (事業名) 自治会振興事業

◇事業目的・事業対象

地域住民の福祉の向上、コミュニティづくり及び夜間における犯罪の防止及び交通の安全を図るため、自治会等に補助金を交付する。

◇事業の概要

- (1)自治会集会所整備助成事業(補助金)
自治会集会所の新築、増築、改修、購入に対する補助金交付事業
- (2)防犯灯設置維持管理助成事業(補助金)
防犯灯を設置、維持管理する自治会に対する補助金交付事業

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H19	—	一般会計	自治事務(その他)	浜松市自治会集会所整備事業費補助金交付要綱、浜松市防犯灯設置維持管理事業費補助金交付要綱	—	—	—

◇事業のコスト

		H27	H28	H29
事業費(千円)	予算	97,449	100,184	89,464
	決算	95,152	98,377	
	国・県支出			
	市債			
	その他			
	一般財源	95,152	98,377	89,464
	一般会計繰入金			
人件費(報酬等) (千円)				
人件費 (千円)		1,400	720	720
人工	正規	0.2		
	再任用(h31)		0.2	0.2
	再任用(h26)			
	非常勤			

◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
防犯灯新設分設置対象数(灯)						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値	160	160	160			160
実績値	167	184				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)						
既存防犯灯LED化更新達成割合(%)						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値	60	80	100			100
実績値	67	86				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)						
自治会集会所(新築・購入・改築等)補助件数(件)						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値	1	5	5			1
実績値	1	6				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						

◇平成28年度の事業評価

・平成28年度の事業の概要

- (1)自治会集会所整備助成事業(補助金)
自治会集会所の新築、増築、改修、購入に対する補助金交付事業
(2)防犯灯設置維持管理助成事業(補助金)
防犯灯を設置、維持管理する自治会に対する補助金交付事業

・事業の成果と課題

指標の達成度

- ・防犯灯新設について、H28年度設置目標数160灯に対して、184灯の新設補助を行い、目標を達成した。
- ・既存防犯灯LED化更新について、H28年度目標取換灯数2,047灯に対して、1,948灯をLED化し、5カ年計画でのH28年度末目標取換率80%に対して、85.9%の取換が行われ目標を達成した。
- ・自治会集会所整備助成事業について、当初計画の新築3件、改修2件及び緊急対応の改修1件に対し助成をした。これにより、施設の安全かつ円滑な利用が可能となり地域コミュニティづくりの推進に効果があった。

・事業の見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

- ・防犯灯管理維持管理助成事業は、既存灯のLED化及び電気料の値下げ等により、維持管理費の補助額は前年度に比べ減額した。

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

- ・5年間ですべての防犯灯をLED化するために、自治会と連携し、計画を円滑に進めていく。
- ・自治会活動は、地域住民の福祉向上及びコミュニティづくりに必要不可欠であり、その拠点である自治会集会所の建設等への補助は、今後も現状どおり継続する必要がある。

事業シート (事業名) 俳句の里づくり事業

◇事業目的・事業対象

松島十湖をはじめとする多くの俳人を生み出した地域性を活かし、東区を「俳句の里」と位置づけ、学校・地域と連携して、歴史と文化の香るまちづくりを行う。

◇事業の概要

東区俳句の里づくり実行委員会の運営
 第十回「十湖賞」俳句大会の開催
 東区内小中高校俳句講座の開催
 句碑めぐりバスツアーの開催
 俳句啓発のための講演会の開催

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H19	—	一般会計	自治事務(その他)		○	—	—

◇事業のコスト

		H27	H28	H29
事業費(千円)	予算	2,822	2,888	5,520
	決算	2,822	2,888	
	国・県支出			
	市債			
	その他	2,500	2,500	3,600
	一般財源	322	388	1,920
	一般会計繰入金			
人件費(報酬等) (千円)				
人件費 (千円)		3,500	3,500	3,500
人工	正規	0.5	0.5	0.5
	再任用(h31)			
	再任用(h26)			
	非常勤			

◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
俳句大会への投句数(句)						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値	14500	17,000	10,000			15,000
実績値	16,883	10,476				
俳句大会への投句者数(人)						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値	6000	7,200	6,000			6,000
実績値	7,027	4,335				
啓発事業参加者数(俳句講座・句碑めぐりツアー等)(人)						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値	3000	3,100	3,200			3,000
実績値	3,055	3,100				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						

◇平成28年度の事業評価

・平成28年度の事業の概要

東区俳句の里づくり実行委員会の運営
第九回「十湖賞」俳句大会の開催
東区内小中高校俳句講座の開催
句碑めぐりバスツアーの開催

・事業の成果と課題

指標の達成度

小中高校俳句講座や句碑めぐりツアーについては、目標値を達成することができたが、学校への広報の不足等により、「十湖賞」俳句大会において、投句者数・投句数ともに目標値を達成できなかった。

・事業の見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

- ・小中高校俳句講座については、講座テキストとして新たに「家康くん俳句手帳」を発行した。
- ・学校への広報の不足等により、「十湖賞」俳句大会において、投句者数・投句数ともに例年よりも減少した。

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

投句数ではなく投句者数を事業指標とし、より俳句に親しむ市民が増えるような啓発イベントの実施・広報に加え、「十湖賞」俳句大会のテーマの廃止(テーマを自由とする)、一人あたり投句上限数の減(4句から2句へ)を行っていく。